

関係各位

公益財団法人島根県建設技術センター理事長
[公 印 省 略]

令和7年度 第5回土木技術講習会の開催について

当センターの運営につきましては、平素から格別のご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、当センターでは、建設工事における技術水準の向上を図るため、建設技術に関する専門研修を行っていますが、このたび下記の講習会を開催します。

つきましては、受講希望の方はとりまとめの上、当センターのホームページより申し込みください。

記

1. 日 時

令和7年6月12日(木) 13:00～17:10(受付12:20～)

2. 場 所

東部会場:くにびきメッセ 小ホール (松江市学園南1丁目2-1)

西部会場:浜田建設会館 3F 大会議室(浜田市原井町908-28)リモート

隠岐会場:隠岐建設会館 会議室(隠岐郡隠岐の島町西町名田の四34-1)リモート

3. 主 催

公益財団法人島根県建設技術センター

4. 後 援

島根県土木施工管理技士会

5. 日程及び内容

『道路橋の維持管理と補修事例』

詳細は別紙のとおり

プログラムは予定です。講師・時間等が変更となる場合もあります。

6. 受講対象者

県・市町村職員、建設業技術者・コンサルタント技術者・その他

7. 申込期間

令和7年5月8日(木)～5月28日(水)16:00[Web申し込み]

※申込は(公財)島根県建設技術センターホームページ(<http://www.sctc.or.jp/>)、から
できます。「受講申込方法(PDF)を確認ください。」

8. 受講定員

東部会場:100名 西部会場:30名 隠岐会場:20名

尚、申込者多数の場合は、提出期限までに申し込みされた受講者の中から、申込書に記入されている各所属の優先順位を考慮して受講者を決定しますので、優先する順に受講者名を入力ください。

9. 受講の可否

受講の可否については5月29日(木)16時にマイページにてお知らせします。

申込み責任者がマイページを確認ください。

10. 受講の変更・取消

受講者の取消をされる場合は入金締め切り日まで、また、変更は受講日の受付開始前までに手続きしてください。

11. 受講料

3,850円(税込)/一人

受講料を6月4日(水)16時までに下記の口座宛にご入金ください。

振込先

山陰合同銀行古志原支店 (普)098-2432156 (公財)島根県建設技術センター事務局長

12. 携行品

受講通知書(QRコード)、本人確認ができるもの(顔写真付き)、筆記用具
入金確認後、受講通知書(QRコード)を6月5日(木)16時までに発行します。マイペー
ジからダウンロードして印刷するかスマートフォンに保存して当日お持ちください。

13. 受講証明

この講習会は CPD および CPDS プログラムに登録しています。

CPD単位【申請中】 CPDSユニット【申請中】

会場で配布する「受講確認シート」の入力を確認後、受講証明書を発行しますので、マ
イページからダウンロードしてください。

14. その他

- ・各会場は駐車場に限りがありますので、可能な方は公共交通機関をご利用ください。
- ・本講習会は JCCA(一社)建設コンサルタンツ協会の HP に『ライブ配信あり』と掲載が
ありますが、2か所のサテライト会場(浜田、隠岐建設会館)への配信のみで、個別のラ
イブ配信はありません。

【お知らせ】

本講習会で説明いただく、塩分濃度非破壊検査装置(RANS-μ)による橋梁塩分測
定の現地見学会が(株)ランズビュー主催により、6月13日(金)に開催されます。
参加を希望される方は、以下のHPに見学会詳細及び申し込み方法について掲載さ
れていますので、ご覧ください。

(株)ランズビュー HP : <https://ransview.co.jp/news/>

問い合わせ先

〒690-0012 松江市古志原 4-1-1

(公財)島根県建設技術センター

業務部: 福田・野坂

TEL(0852)21-9918 FAX(0852)21-9938

E-mail:skengi-kensyu@sctc.or.jp

令和7年度 第5回土木技術講習会

『道路橋の維持管理と補修事例』

日時：令和7年6月12日（木） 13：00～17：10（受付12：20～）

場所：松江会場：くにびきメッセ 小ホール（松江市学園南1丁目2-1）

浜田会場：浜田建設会館 3F大会議室（浜田市原井町908番地28）リモート

隠岐会場：隠岐建設会館 会議室（隠岐郡隠岐の島町西町名田の四）34-1リモート

主催：（公財）島根県建設技術センター

後援：島根県土木施工管理技士会

講師：（一財）橋梁調査会、（株）ランズビュー

スケジュール及び内容

時 間	項 目	内 容	講 師
13:00 ～13:10	開会挨拶	開会挨拶および講師紹介	建設技術センター
13:10 ～14:10	道路橋の維持管理における新技術の活用	道路橋の維持管理を高度化・効率化するために、新技術の活用が不可欠である。国における新技術の開発状況とその活用に向けた取り組みを紹介する。	（一財）橋梁調査会 専務理事 木村 嘉富 氏
14:10 ～14:20	休 憩		
14:20 ～15:50	道路橋の維持管理における補修事例について	道路橋の点検・診断結果に基づく措置は極めて重要である。各種補修工法の選定ポイント、着眼点、及び施工について事例を交えながら解説する。	（一財）橋梁調査会 橋梁診断アドバイザー インフラメンテナンス・ マイスター（土木学会） 樋野 勝巳 氏
15:50 ～16:00	休 憩		
16:00 ～17:00	塩害対策の必要性和塩分濃度非破壊検査装置（RANS-μ）の有用性について	現在のコンクリート橋の塩害対策は、殆どが事後保全対策となっており、塩害による落橋や短期の架替のリスクを抱え、膨大な維持管理費を費やしている。それらを防止し、予防保全対策への転換手段としての中性子利用の塩分濃度非破壊検査装置（RANS-μ）を紹介する。	オリエンタル白石（株） 常務執行役員 （株）ランズビュー 取締役 大石 龍太郎 氏
17:00 ～17:10	質疑応答	質疑応答・閉会	建設技術センター

携行品：受講通知書（QRコード）、本人確認ができるもの（写真付き）、筆記用具